

平成28年度 学校評価表 (中間 最終)

廿日市市立吉和小学校・吉和中学校

学校教育目標		自己や郷土に誇りをもち、たくましく生き抜く児童・生徒の育成 ～ 伝え合う・認め合う・高め合う ～					ミッション 児童生徒と保護者・地域との 絆を深める学校となる					ビジョン 地域に信頼され、期待に応える 吉和小中一貫教育活動の推進						
重点	中期(3年間)経営目標	短期(1年間)経営目標	目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	評価指標 (効果を見取る目安)	目標 値%	目 標	自己評価						学校関係者評価			改善方策		
							10月			2月			結果と課題の分析	評価				
							実施値	達成値	評価	実質値	達成値	評価		イ	ロ		ハ	コメント
小中一貫で取り組む重要課題 確かな学力	学び合う集団づくり(学力向上)	全体の指標	「基礎・基本」定着状況調査 教科平均が通過率70%以上の児童生徒の割合	75%	中学生： 18/24 小学生： 9/12 (教科数×人数)													
			全国学力・学習状況調査 教科平均が通過率70%以上の児童生徒の割合	75%	中学生： 6/8 小学生： 3/4 (教科数×人数)													
			廿日市市学力状況調査及び 廿日市市学力状況調査を活用した自作問題 全国平均以上の児童生徒の割合(重点項目)	66%	中学生： 2/3 小学生： 2/3 (教科数×人数)													
		授業改善 基礎力と活用 力の向上	「吉和学びのサイクル」を意識した授業づくり	教職員アンケート 「よしわ学びのサイクル」を意識した教職員の割合	90%	10人/11人												
		個別支援	補充学習の充実	児童生徒アンケート 授業において「よしわ学びのサイクル」を意識し、自分を高められた児童生徒の割合	90%	37人/41人												
		家庭学習の習慣化	家庭学習の表彰 決められた課題をやりきった児童	教職員アンケート 個々のつまずきをみとり、個別支援ができた教職員の割合	90%	10人/11人												
		授業規律の徹底	小中統一学習規律の確立	補充学習を通して学力の向上に役立ったと感じている児童生徒の割合	80%	33人/41人												
豊かな心の育成	認め合い・高め合う集団づくり	よりよい人間関係づくり	道徳教育の充実	家庭学習を100%やりきった児童生徒の割合	80%	33人/41人												
		よりよい人間関係づくり	学校行事や異年齢集団活動等の充実	児童生徒アンケート 児童生徒が考えたり議論したくなる導入の工夫、または、オリジナル教材の開発ができた教職員の割合	80%	9人/11人												
		自分で考え、責任をもって行動できる児童生徒の育成	目標達成に向けた取組の充実	児童生徒アンケート 互いの頑張りやよさを認め合うことができた児童生徒の割合(重点項目)	80%	33人/41人												
				児童生徒アンケート 集団の目標や自分の目標を達成した児童生徒の割合	80%	33人/41人												

【自己評価 評価】 A：達成(100) B：ほぼ達成(80~99) C：もう少し(60~79) D：できていない(0~59) 【学校関係者評価 評価】 イ：自己評価は適正である ロ：適正でない ハ：分からない